

# 平成23年3月期 第2四半期決算説明会

平成22年11月9日



株式会社 **DTS**

<http://www.dts.co.jp/>

# 目次

1. 平成23年3月期 上期実績
2. 平成23年3月期 通期見通し

## 本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の売上高および利益などの予想数値は、業界の動向を含む経済情勢、お客様の動向など、現時点で入手可能な情報をもとにした見通しを前提としておりますが、これらは、種々の不確実な要因の影響を受けます。したがって、実際の売上高および利益などは、本資料に記載されている予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

# 1. 平成23年3月期 上期実績

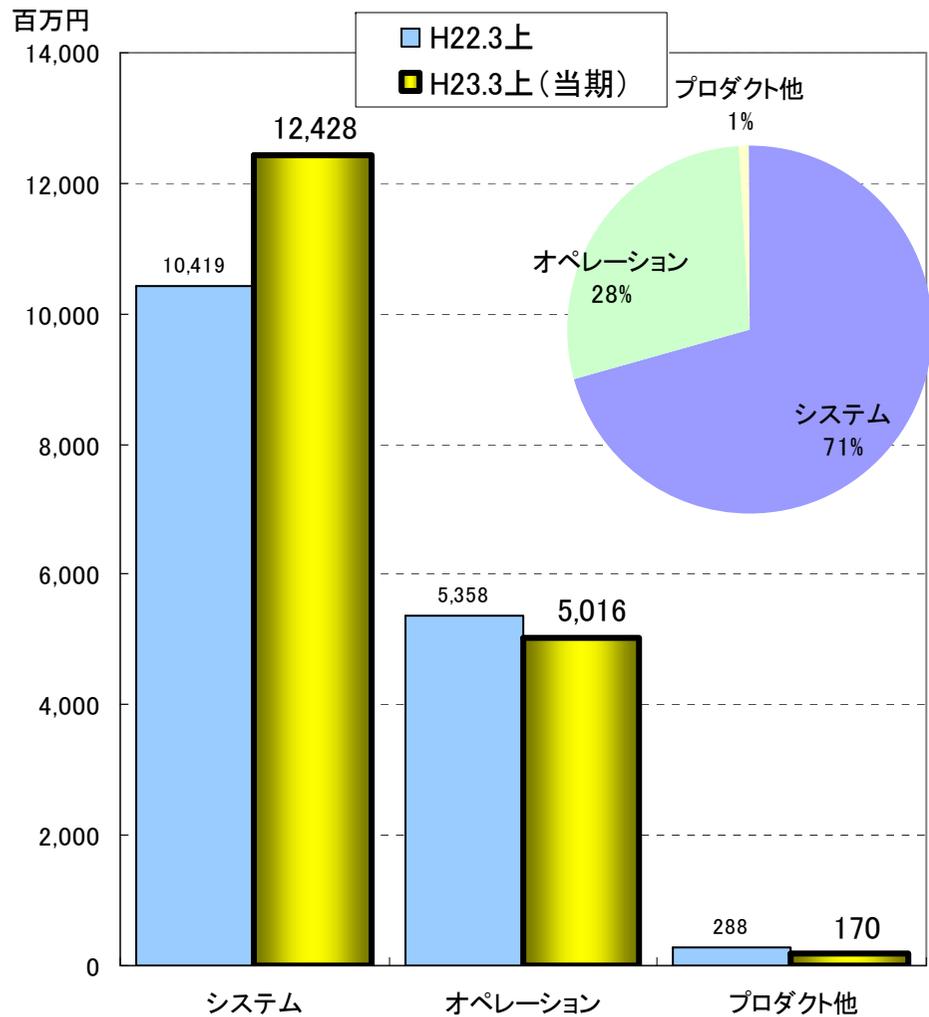
## 業績実績(単体)

(単位：百万円、%)

	金額	売上比	前年同期比		当初計画比	
売上高	17,614	—	109.6 %	+1,548	103.6%	+614
売上総利益	2,301	13.1%	143.2 %	+694	97.9%	-48
営業利益	750	4.3 %	768.7 %	+652	100.0%	0
経常利益	887	5.0 %	339.5 %	+625	104.4%	+37
四半期純利益	512	2.9 %	272.3 %	+324	146.5%	+162

# 売上高・品目別(単体)

システム的大幅増加が売上増を牽引

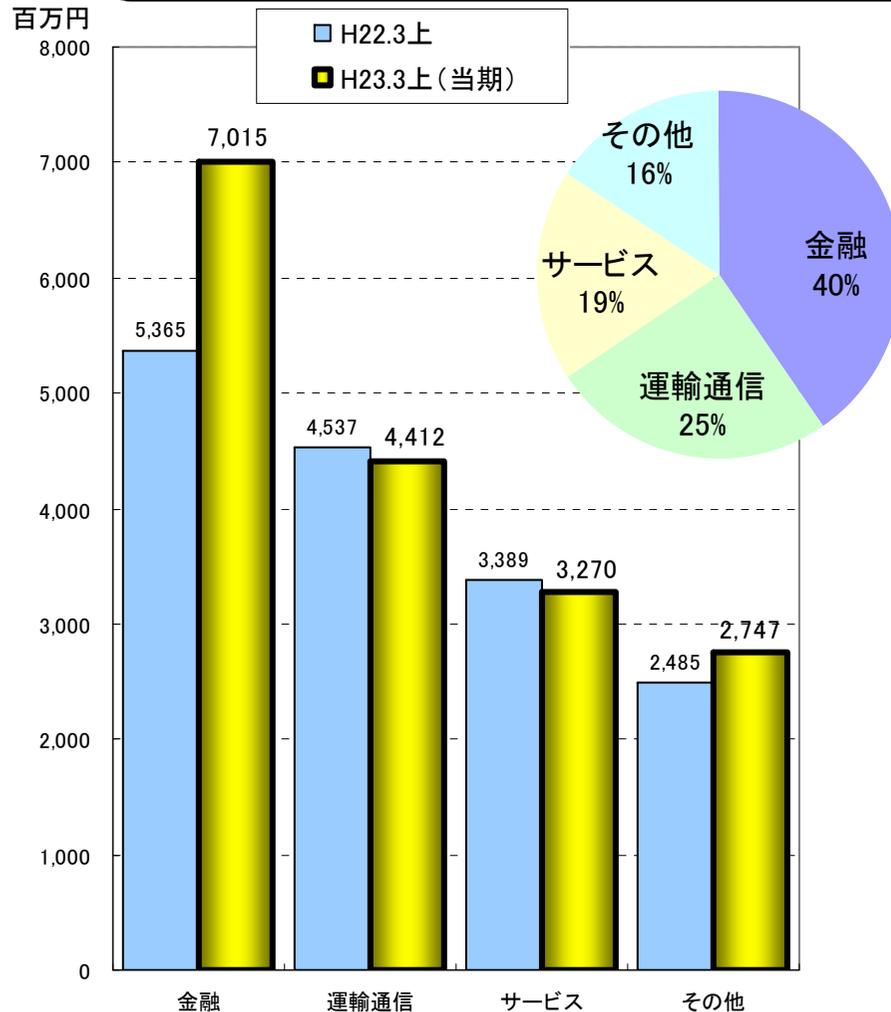


**システム (前年同期比 119.3%)**  
 ・金融大型案件の受注に加え、新規顧客の掘り起こしなどにより好調に推移

**オペレーション(前年同期比 93.6%)**  
 ・顧客内製化など、保守運用コストの削減の影響により軟調に推移

# 売上高・エンドユーザ業種別 (単体:システム+オペレーション)

金融業が大幅に増加、公共も好調  
 運輸通信およびサービスは微減



## 金融業 (前年同期比 130.7%)

- ・金融大型案件が大きく伸張
- ・電子手形案件も順調に拡大

## 運輸通信業 (前年同期比 97.2%)

- ・営業フロント系案件は堅調
- ・一部キャリア向け案件が減少

## サービス業 (前年同期比 96.5%)

- ・需要回復にはいならず微減

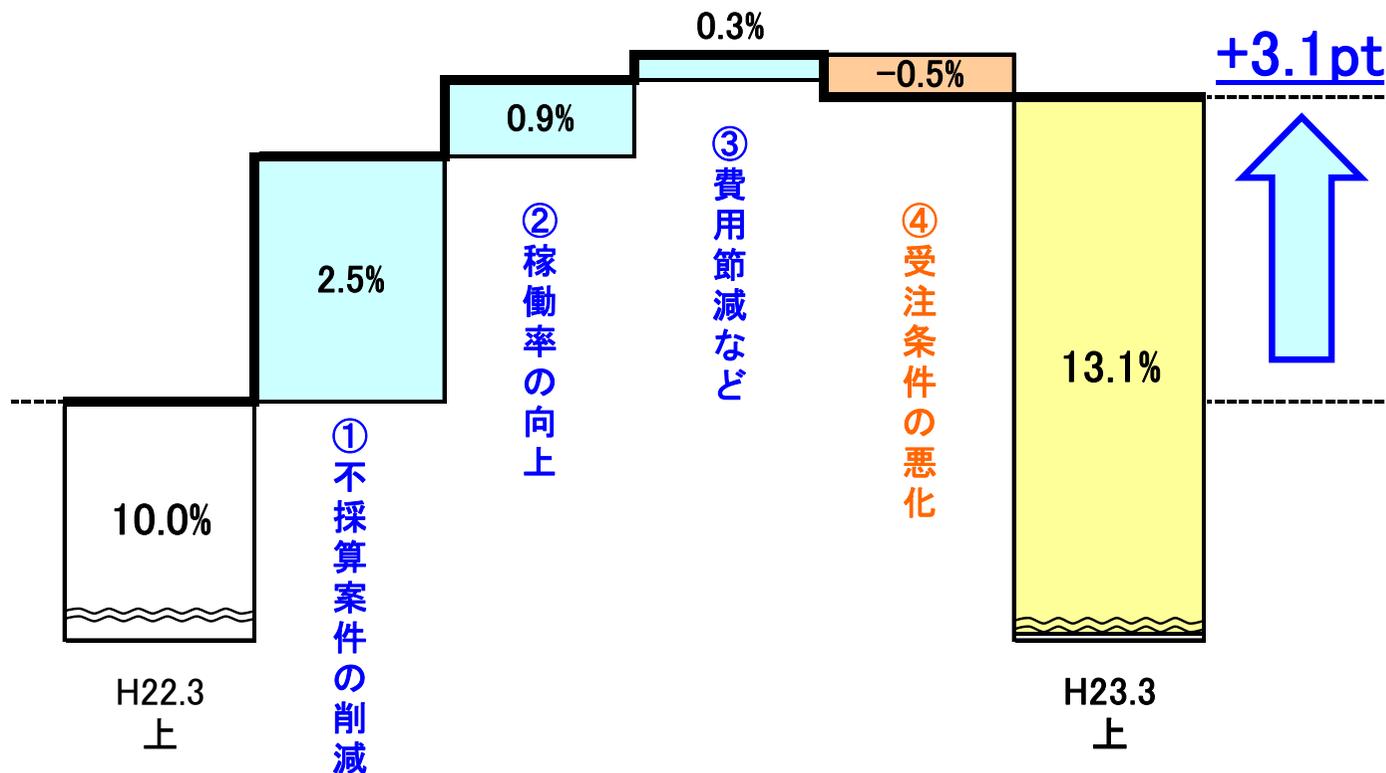
## その他 (前年同期比 110.5%)

- ・公共(年金、介護)向け好調
- ・製造向け横ばい

# 売上総利益 (単体)

①不採算案件の削減、②稼働率の向上、③費用節減などにより、売上総利益率改善

売上総利益 2,301百万円 (前年同期比143.2%、売上比13.1% (前年同期比+3.1pt))



# 営業利益、経常利益 (単体)

中期計画に基づく戦略的費用の活用は計画どおり実施  
経費削減の取組みは継続的に実施し、販管費は計画比減

**販管費** 1,551百万円 (前年同期比102.8%、当初計画比96.9%)  
売上比8.8% (前年同期比-0.6pt)

戦略的費用の増加 (営業および新規事業強化等) +137百万円  
経費削減の取組み等による減少 - 95百万円

**営業利益** 750百万円 (前年同期比768.7%、売上比4.3% (前年同期比+3.7pt))

**経常利益** 887百万円 (前年同期比339.5%、売上比5.0% (前年同期比+3.4pt))

## 業績実績(連結)

(単位：百万円)

	金額	売上比	前年同期比		当初計画比	
売上高	29,151	-	115.4%	+3,882	103.0%	+851
売上総利益	3,888	13.3%	137.7%	+1,064	97.2%	-111
営業利益	933	3.2%	-	+859	103.8%	+33
経常利益	1,087	3.7%	612.9%	+909	114.5%	+137
四半期純利益	453	1.6%	-	+717	151.1%	+153

販管費 2,954百万円(前年同期比107.5%、売上比10.1%(前年同期比-0.7%))

## 業績実績(グループ各社)

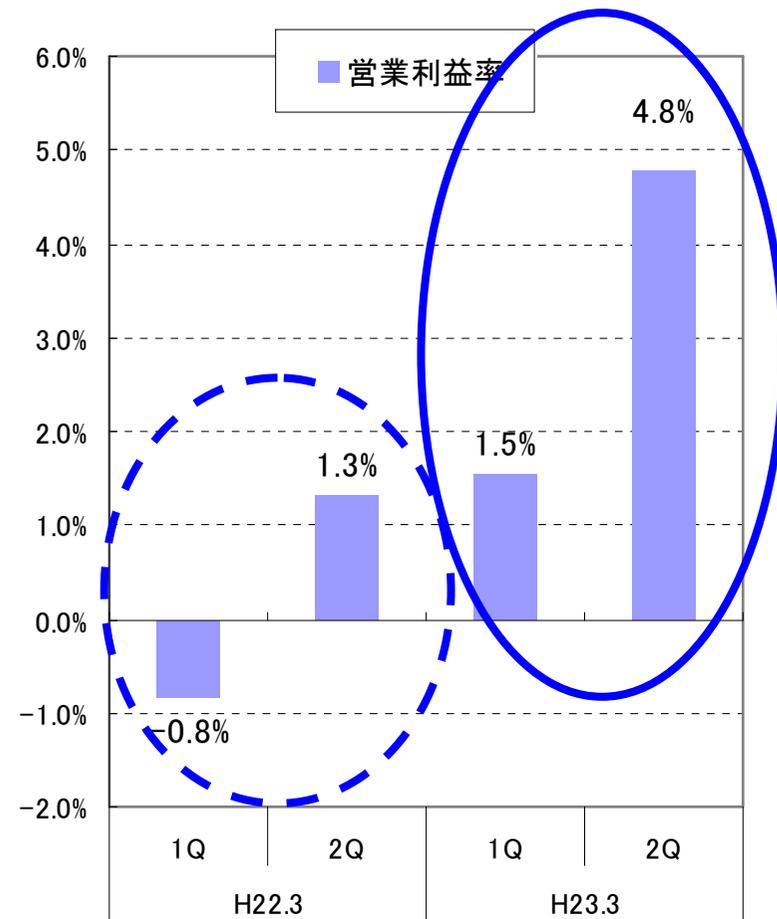
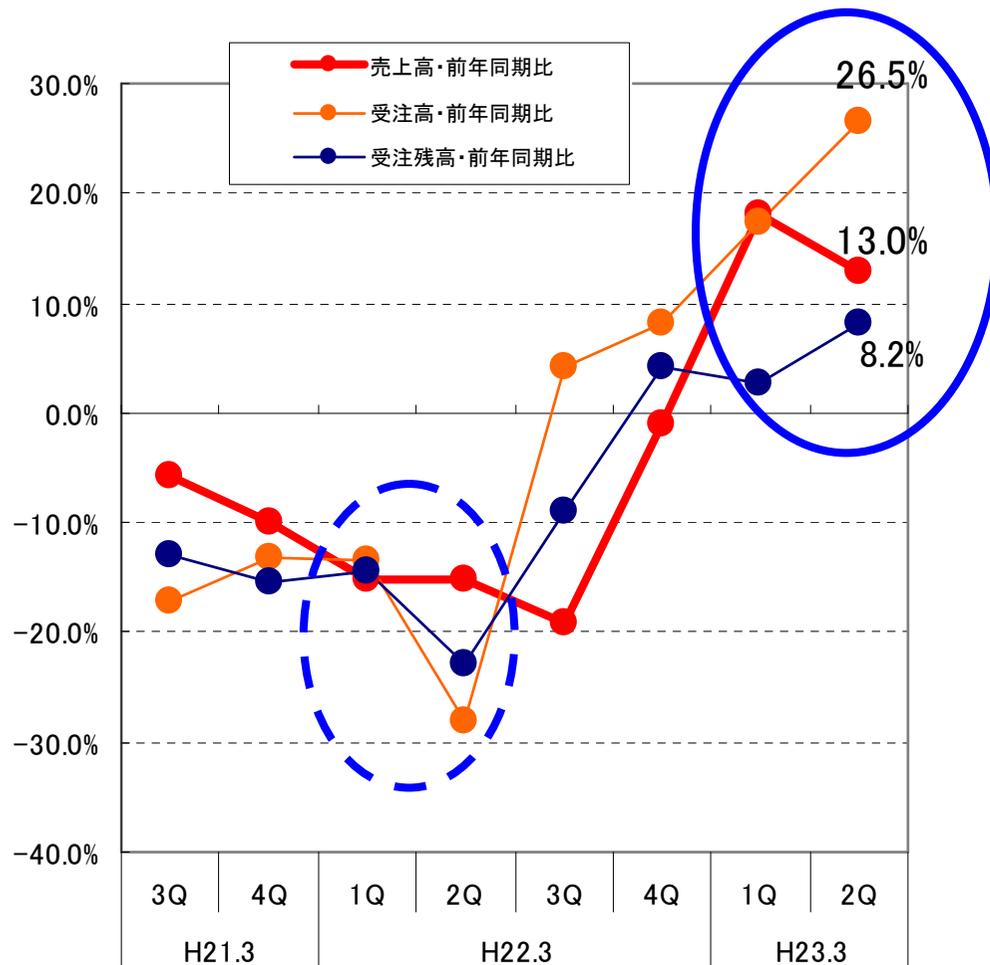
(単位：百万円、%)

社名	売上高			営業利益			
	金額	前年同期比	当初計画比	金額	売上比	前年同期比	当初計画比
データリンクス	4,129	90.3%	107.2%	94	2.3%	55.6%	212.5%
デジタルテクノロジー	3,329	-	105.5%	16	0.5%	-	[+50]
FAITEC	2,337	101.1%	101.2%	240	10.3%	142.8%	140.3%
日本SE	2,252	95.8%	96.0%	81	3.6%	[+355]	[-9]
総合システムサービス	501	98.9%	91.6%	-99	-	[-118]	[-107]
九州DTS	389	79.3%	77.4%	5	1.5%	41.4%	31.1%
MIRUCA	212	103.1%	109.9%	13	6.6%	35.9%	[+9]
アスタリクス	67	107.6%	93.6%	-3	-	[-3]	[-1]

各社単体の数値であり、すべてを合計しても連結の数値とは一致しません。  
 []は、当期金額－前期金額

# 業績・四半期推移(連結)

前期4Q以降、売上高、利益率ともに継続的に改善



# 施策の状況(1) **－営業力強化－**

事業環境に即した  
営業活動をスタート



顧客のニーズに即した提案  
⇒サービス品質、顧客満足  
度の向上を目指す

製販一体組織

- ・営業部門、企画部門、開発部門の一体化により、戦力を集中

アカウントプラン  
策定

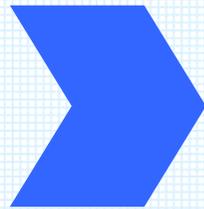
- ・顧客の悩みを共有、改善提案に向けた顧客別中長期営業プランを策定

受注状況

- ・受注額(単)は前年同期比9.2%増
- ・既存顧客の深耕が牽引、新規顧客の開拓も進む

## 施策の状況(2) –SI力強化–

不採算案件が  
大幅に減少



不採算撲滅に向け、生産性向上  
や標準化、プロジェクトガバナンス  
強化などを推進

<p>プロジェクト ガバナンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの“見える化”を推進</li> </ul>
<p>不採算撲滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不採算案件は大幅に減少(5.2億⇒1.0億)</li> <li>・昨年の不採算案件は、今期に追加開発受注 ⇒不採算解消</li> </ul>
<p>生産性向上 コストコントロール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稼働率の向上および作業効率の向上は継続的に実施</li> </ul>
<p>標準化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際基準に準拠した標準化の推進 (開発:CMMI、運用:ITSMS)</li> </ul>

# 施策の状況(3) ー新規事業創出ー

クラウド化、アライアンス推進により新規事業を展開



さらなる新規事業の企画・創出を推進

新規事業の育成

- ・【DaTaStudio】(BIツール)
  - ・【EAGISCORP】(SaaS型PCセキュリティ)
  - ・【WIH】(トータルハウジングソリューション)
    - 【住宅履歴管理】
    - 【WIH PLAZA】
- グリーンITアワード2010審査員特別賞

クラウド化、アライアンスを推進

新たな事業企画提案

- ・Android技術者の育成
- ・コアビジネスにおけるソリューション企画を推進

# 施策の状況(4) ーグローバル展開ー

オフショア体制  
は確保



積極的な  
グローバル展開を図る

オフショア  
開発

- ・コスト競争力強化に向け本格化(中国、ベトナム)

日本企業の  
グローバル展開  
支援

- ・中国では顧客企業の海外進出をサポート
- ・日系現地法人のITアウトソーシング

現地企業からの  
受注拡大

- ・各種商品、ソリューションのローカライズを推進

# 施策の状況(5) ーグループ総合カー

内製化推進により、  
利益確保・ノウハウを蓄積



さらなるシナジー  
発現を推進

## 内部取引 増加

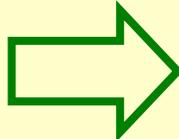
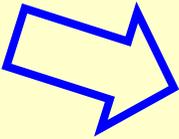
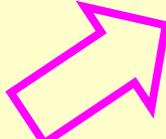
- ・内部取引が前年同期比で大幅に増加  
(13.0億⇒16.8億)
- ・厳しい受注環境下において、利益確保  
およびノウハウ蓄積のため、グループ  
内製化を推進

## シナジー 発現

- ・共同受注
  - 共済案件 (産業公共本部, DL, FAITEC)
  - 統合案件 (金融本部, FAITEC)
- ・クロスセリング
  - 物販とIT基盤構築 (ITI本部, DTC)

## 2. 平成23年3月期 通期見通し

# 下期の事業環境見通し(当初計画比)

	トピックス	当初計画 からの変化
金融	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融大型案件は順調に工程消化</li> <li>統合案件の本格着手</li> <li>海外系、決済系など引合い増</li> </ul>	
運輸通信	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業フロント系は堅調</li> <li>一部キャリアは投資抑制傾向</li> <li>仮想化需要は増加(IDC事業者)</li> </ul>	
サービス その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共系好調(医療、介護)</li> <li>共済系案件、ERP回復</li> </ul>	

# 通期計画(単体・連結)

(単位：百万円、%)

	単体				連結			
	金額	売上比率	前年同期比		金額	売上比率	前年同期比	
売上高	36,000	-	106.1%	+2,060	60,500	-	115.2%	+7,996
売上総利益	5,500	15.3%	138.5%	+1,530	9,500	15.7%	141.0%	+2,764
営業利益	2,300	6.4%	247.5%	+1,370	3,300	5.5%	282.0%	+2,129
経常利益	2,450	6.8%	207.0%	+1,266	3,400	5.6%	249.1%	+2,035
当期純利益	1,400	3.9%	204.7%	+716	2,200	3.6%	790.6%	+1,921

販管費(連) 6,200百万円(前年同期比111.4%、売上比10.2%(前年同期比-0.4%))

# 通期計画(グループ各社)

(単位：百万円、%)

社名	売上高		営業利益		
	金額	前年 同期比	金額	売上比	前年 同期比
データリンクス	8,000	91.4%	201	2.5%	62.4%
デジタルテクノロジー ※前期は1ヶ月のみ連結	6,809	-	133	2.0%	-
FAITEC	4,900	105.7%	476	9.7%	121.9%
日本SE	4,624	91.3%	322	7.0%	[+566]
総合システムサービス	1,200	116.1%	5	0.4%	[+13]
九州DTS	1,100	107.2%	42	3.9%	117.4%
MIRUCA	415	104.1%	9	2.4%	32.0%
アスタリクス	150	153.2%	3	2.0%	[+24]

各社単体の数値であり、すべてを合計しても連結の数値とは一致しません。

[]は、当期金額－前期金額

# 配当計画

配当額は、前期同額の年間35円を計画

